

自治会・町内会長 様

明石市 コミュニティ・生涯学習課長

自治会等宛文書の送付について (お願い)

日頃は、本市コミュニティ行政にご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、今回は下記のとおり文書を送付いたします。よろしくお願ひします。

記

A

| No | 件 名 | 種 類 | 担 当 課 |
|----|---|--------------|----------------------------------|
| 1 | 「明石のまちづくり」第18号の配付について | 会長宛 | コミュニティ・生涯学習課 TEL 078-918-5004 |
| 2 | ヤングケアラー普及啓発ポスターの掲示について (お願い) | ポスター 片面掲示 | 共生社会推進課 TEL 078-918-5289 |
| 3 | 【耳カットでおわりじゃない!大切なのはその後の管理】の案内ポスターの送付について | ポスター 片面掲示 | あかし動物センター TEL 078-918-5797 |
| 4 | 春の山野草展ポスター掲示のお願いについて | ポスター 片面掲示 | 花と緑の学習園 TEL 078-924-6111 |
| 5 | 「アワーズホール・明石市立市民会館開館55周年記念上映会 映画『小さな恋のメロディ』案内ポスターの送付について | ポスター 片面掲示 | 明石市立市民会館 TEL 078-912-1234 |
| 6 | 「ひとつぶのたねクラシックコンサート」案内ポスターの送付について (依頼) | ポスター 片面掲示 | 明石文化国際創生財団 TEL 078-918-5085 |
| 7 | 令和8年度明石市「トライやる・ウィーク」のチラシの回覧について (お願い) | 回 覧 | 学校教育課 TEL 078-918-5055 |
| 8 | 『スクールガードあかし』通信』の回覧について (お願い) | 回 覧 | 青少年教育担当 TEL 078-918-5057 |
| 9 | 「明石市里親説明会 (2026年度前期)」および「街かどおしゃべりカフェ」の案内チラシの回覧について (依頼) | 回 覧 | さとおや担当 TEL 078-918-5282 |
| 10 | コミセン講座情報紙「まなびのたより」の回覧について (お願い) | 回 覧 | コミュニティ・生涯学習課 TEL 078-918-5004 |
| 11 | 「明石のまちづくり」第18号の回覧について | 回 覧 | コミュニティ・生涯学習課 TEL 078-918-5004 |

○次回の文書は **2026年4月21日(火)** に発送します。

※郵便事情により到着まで数日かかることがありますのでご了承ください。

○各文書の詳細については、上記一覧の担当課へ直接、お問合せをお願いします。

コミュニティ・生涯学習課
(078) 918-5004

回覧文書の PDF ファイル等の提供のご案内

自治会等宛送付文書のうち「回覧」文書を、PDF ファイル等で月別にウェブページ上へ掲載しています。パソコンまたはスマートフォンでアクセスし、閲覧またはダウンロードなど、自由にご活用いただけます。

【ウェブページ掲載予定】

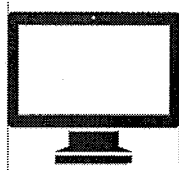
3月24日付送付分

3月25日(水)

- ウェブページへの掲載は、「回覧」文書のみです。
- 回覧は「全自治会向け」と「一部自治会向け」があり、すべて掲載しています。(紙の「3月24日自治会等宛送付文書一覧」に掲載がある回覧文書が、貴自治会・町内会の該当分となります。)

ウェブページ上に対象自治会欄を表示しておりますので、「全自治会向け」および「一部自治会向け」回覧のうち該当のものをご活用ください。

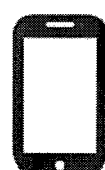
パソコンはこちら



<https://a71824de.viewer.kintoneapp.com/public/kairan2023a>

※アドレスに変更はありません

スマートフォンはこちら



作業用 jpg 画像をダウンロードできます

※画面イメージ

ホームページやアプリ貼付用の jpg データをダウンロードできるようになりました。
ページ下部より、必要なデータをクリック、ダウンロードしてご活用ください。

作業用jpgデータはこちら

全自治会向け.zip

一部自治会向け.zip

※ウェブページのリンクから確認する回覧（スクールガード通信など）は含まれません。

【お問い合わせ先】

コミュニティ・生涯学習課 担当:千葉 E-mail : communit@city.akashi.lg.jp

「スクールガードあかし通信」

明石市教育委員会事務局 教育企画室 青少年教育担当

スクールガードのみなさん！ いつもありがとうございます！



スクールガードさんへ
 スクールガードのおかげで安全に進級が
 できます。いつも寒中ありがとう
 ございます。 (4年生)



スクールガードさんへ
 登下校毎日見守ってくれてありが
 とうございます。今年からよろしく
 おねがいします。 (3年生)



いのちをまもってあ
 りがとつけがほしいよう
 にしてくれてありがとう。
 いつもまもってくれてありがとう。
 ぎとぎ小学校(1年生)



わんわんパトロール

スクールガードの皆様、暑い日も、寒い日も、日々、子どもたちの登下校を見守ってくださり、ありがとうございます。保護者として皆様が立ってくださっている姿を見る度に毎日安心して子どもを送り出せると感じています。

子どもたちは学校や、家庭、日々の出来事を抱えながら学校へ向かい、また、家へと帰っています。そんな中、登下校の途中でスクールガードの皆様と挨拶を交わし、少し言葉を交わすことで子どもたちの心がほわっと温かくなっているのではないかと思います。

スクールガードの皆様は地域と保護者そして子どもたちをつなぐ架け橋のような存在です。これからもご無理のない範囲で見守っていただけましたら幸いです。心より感謝申し上げます。

明石小学校 あかしっ子応援団
 団長 益山 かおり

スクールガードの皆様、季節や天候を問わず、朝の見守りや道路の安全対策など温かく、そして力強く子どもたちを支えてくださっていることに、心より感謝申し上げます。

子どもたちは、「おはようございます」「いってらっしゃい」の声や笑顔に包まれ、元気パワーをもらいながら安心して登校することができています。その中で、「自分から挨拶する子が増えましたね」「明るく高い声で『おはよう』って言うといい挨拶が返ってくるんですよ」「ニコッと笑って挨拶してくれるので元気が出るよ」と子どもとの姿が浮かぶ嬉しい言葉を聞かせていただくことが増え、職員室でも幸せな気持ちを共有しています。

子どもたちの姿を通して、挨拶や笑顔で繋がり合う時間や空間、そして温かい人間関係の大切さを改めて実感するとともに、私たち大人も子どもたちと共に学び、共に育つことをこれからも大事にしていきたいと強く感じています。

今後とも、変わらぬお力添えを賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

清水小学校 校長 藤原 直美

《教育委員会からのお知らせ》



スクールガード感謝状贈呈式を開催

令和7年10月22日（水）に明石市役所北庁舎「ゆほびかホール」において、「スクールガード感謝状贈呈式」を開催しました。

登下校時間帯における通学路上の見守り活動、あいさつ運動、校区内の巡回などを永年にわたり継続して活動していただいているスクールガードの方々88名に対し、市として感謝の気持ちを表すため、市長名での感謝状を贈呈しました。

これまでの活動に心より感謝するとともに、これからも子どもたちの安全を守る活動にご協力いただきますようお願いいたします。

式典での丸谷市長挨拶（抜粋）

暑い日も寒い日も、雨の日晴れの日も、いつも見守っていただきありがとうございます。

皆さんのお声かけでまちが優しくなっていると感じます。

今後もお力を貸してください。



子どもの安全を守る地域 連絡会議を開催

1月27日～2月5日に、「明石市子どもの安全を守る地域連絡会議」を市内4つのブロックごとに開催し、各校区のスクールガード、保護者代表、学校長代表、警備会社、明石警察署、教育委員会、行政の代表が、地域の安全・安心の取り組みについて報告と情報や意見の交換を行いました。

各々が定期的集まり、情報交換することにより互いに連携して、子どもの安全を守るよう取り組んでいます。



各校区のスクールガードでは、新しい仲間を募っています。

お住いの地域の小学校や青少年教育担当にお電話（☎078-918-5057）していただく以外に、**インターネットからスクールガードに応募**することもできます。

以下のいずれかから「スクールガードあかし登録希望届」に必要事項を入力し送信すると、届出が完了します。

活動に関心をお持ちいただいた方は、是非お気軽にご応募ください。

【スクールガードあかし登録希望届】

<https://logoform.jp/f/4xiOq>



明石市では、市内で発生した子どもが被害者となる不審者情報を、「ミマモルメールサービス」にて配信しています。

不審者情報については、どなたでも受信していただけます。

ぜひ、「ミマモルメールサービス」の登録をお願いします。

登録は明石市HPから



またはWEBで検索

🔍 明石市 不審者情報

検索



お問合せ

明石市教育委員会事務局 教育企画室 青少年教育担当
TEL:078-918-5057 Mail:seikyo@city.akashi.lg.jp

AKASHI SATOYA 100% PROJECT

あかし里親100%プロジェクト

日本には、さまざまな事情により家庭で暮らすことができない子どもが約42,000人います。そのうち8割は施設で生活し、里親家庭等で生活する子どもは2割ほどです。明石市では、子どもたちができるだけ家庭と同様の環境で生活できるように里親を増やす取り組みをしています。

兵庫県1,500人その内、明石市では100人程度

子どもの声

「一緒に買い物に行けてうれしかったです。休みの日には一緒に遊んでくれてありがとう。これからはいろいろなことを一緒にできたらうれしいな。」



「初めは緊張したけど今は感謝してる。家族のあたたかさを教えてくれてありがとう。」

里親、養親の声

「お母さんと言ってくれたこと、今幸せだよという言葉が本当にうれしかったです。」



「預かる子ども実子もみんなが笑顔でいるのが嬉しいです。実親さんもリフレッシュでき、ショートステイ里親になってよかったと思います。」

家族同様の絆でつながる

養育里親など

子どもを自分の家庭に迎え入れて一定期間、一緒に生活する。

まずは数日間のつながりから

ショートステイ里親

日ごろ保護者のもとで暮らす子どもを2～3日程度預かる。

法律上でもつながり親子になる

養子縁組里親

(特別養子縁組)

裁判所の手続きを経て、法律上も親子となる。

週末や夏・冬休みでのつながり

ボランティア里親

週末やお正月・夏休みなどに児童養護施設などで生活している子どもを一時的に預かる。

子どもとのつながり方は
いろいろあります



少しでもご関心をお持ちの方はまず説明会へ

疑問があれば、なんでもお聞きください。里親になる前から里親になった後もしっかりサポートさせていただきます。お気軽にお問い合わせください。



～楽しく学んで元気アップ！5月の市民講座～

健康づくりや趣味、生活に役立つ知識など、多彩なテーマの講座を揃えています。お近くの中学校コミセンで、新しいことにチャレンジして、毎日をもっと楽しくしましょう！



5/16
(土)

絵手紙教室

～ハタでいい ハタがいい～

講師 岸本 まゆみ

高丘中コミセン
(高丘中央集会所)

電話 : 935-5325
FAX : 918-5969



下書きなしの一発勝負で、筆と墨を使って、自分らしさがあふれている心のもった絵手紙と一緒にかきませんか。

- 時間 : 13:30～15:00
- 参加費 : 300円 (材料費)
- 定員 : 10名
- 4/16(木) 朝9時より受付開始

5/23
(土)

はじめてのフィットネスフラ

～簡単・安全・楽しい有酸素運動～

講師 Natsuko

衣川中コミセン

電話 : 922-4700
FAX : 918-5965



ハワイの音楽に合わせて、フラのステップを踏みながら全身を動かすフィットネスフラで楽しく健康づくりをしましょう。

- 時間 : 13:30～15:00
- 参加費 : 無料
- 定員 : 20名
- 4/22(水) 朝9時より受付開始
- コミセンは学校施設外です。

5/23
(土)

リコーダーの音楽会

講師 リコーダーアンサンブルリコピー森岡 眞須子

大久保北中コミセン

電話 : 935-3588
FAX : 935-3592



4種類のリコーダーのやさしい音色をお楽しみください。そして、懐かしい歌を一緒に歌いましょう。小中学校の皆さんの参加も大歓迎。

- 時間 : 10:00～11:30
- 材料費 : 無料
- 定員 : 50名
- 4/18(土) 朝9時より受付開始

5/31
(日)

救急指導

「心肺蘇生法と応急処置を体験しよう」

講師 あかし消防署 中崎分署

錦城中コミセン

電話 : 918-1612
FAX : 918-5961



救急処置に関する知識・心得などを学びます。心肺蘇生や応急処置に必要な手法などを具体的に体験しましょう。

- 時間 : 10:00～11:30
- 参加費 : 無料
- 定員 : 40名
(小学生は保護者同伴)
- 4/28(火) 朝9時より受付開始

～障害がある方など、電話でのお申し込みがご不便な方へ～

市民講座は、ファックスでお申込できます。

開催コミセン名、講座名、講座開催日、氏名、住所、連絡先(電話とFAX)、必要な配慮(手話通訳、要約筆記等)を記入して送信してください(開館時間中以外は無効とします)。配慮(手話通訳、要約筆記等)が必要な方は、講座開催日の2週間前までにお申込みください。FAXの申込みフォームが必要な方は裏面のQRから明石市のホームページを確認してください。

コミセンは火曜～土曜日は9:00～21:00、日曜日は9:00～17:00開館。月曜日・祝日は休館。

コミセンには駐車場はありません。公共交通機関でお越しください。

※基本的に受講は無料です。ただし、講座によっては別途材料費等がかかる場合があります。

※衣川/大久保中学校コミセンは、学校施設内にはありません。

5月の市民講座

ご覧の情報は、明石市のホームページでも確認が出来ます。



| 中学校 コミセン | 開催日 | 時間 | 講座名 | 講師 | 内容 | 定員 | 受付 開始 | 連絡先 |
|-------------|----------------------------------|-----------------|--|-----------------|--|---------|------------------|---------------------------|
| 錦城 | 5/30(土) | 10:00～ 11:30 | 明石の酒蔵 茨木酒造代表・ 杜氏が語る 「魅力あふれる明石のお酒」 | 茨木酒造代表 茨木 幹人 | 日本酒のこと、酒蔵の仕 事、杜氏さんの酒造りに かける思いを学べます。 | 28 | 4/21 | ☎ 918-1612 Fax918-5961 |
| 大蔵 | 5/ 9(土) | 10:00～ 11:30 | 明石ゆかりの 草木を楽しむ(春) | 高野 哲司 | 大蔵中学校の構内を散策。 植物学者牧野富太郎氏ゆ かりの草木を紹介します。 | 20 | 4/ 9 | ☎ 912-3620 Fax912-3633 |
| | 5/16(土) | 10:00～ 11:30 | 県の花 のじぎく | 岩澤 泰宏 | 牧野富太郎が発見したの じぎくが「兵庫県の花」 に選ばれた経緯を説明。 | 40 | 4/16 | ☎ 912-3620 Fax912-3633 |
| 衣川 | 5/30(土) | 13:30～ 15:00 | 明石公園の草花を楽しむ (初夏編) | 高野 哲司 | 明石公園を散策しながら、 初夏の草花の色や風情を 楽しみましょう。 | 15 | 4/28 | ☎ 922-4700 Fax918-5965 |
| 野々池 | 5/26(火) | 9:30～ 12:30 | 谷山比呂子先生の お菓子教室 | 谷山比呂子 | 苺のヴェリーヌを一緒に 作りませんか。 (材料費：1400円必要) | 8 | 4/24 ～ 5/1 | ☎ 929-0355 Fax929-0808 |
| | 5/30(土) | 10:00～ 12:00 | 心と体を育む ベビーマッサージ (～1歳ごろまで) | 岡村 香 | ハビーマッサージの効果を知っ て、ほっと安心、楽しく 子育てをしましょう。 | 5 組 | 4/24 | ☎ 929-0355 Fax929-0808 |
| 望海 | 5/16(土) | 9:30～ 11:00 | 草木めぐりで皐月を感じる In明石公園 | 高野 哲司 | さわやかな5月に明石公 園を散策して草木を観察。 先生の短歌もお楽しみに。 | 15 | 4/11 | ☎ 923-1439 Fax918-5967 |
| | 5/23(土) | 10:00～ 11:30 | からだにやさしい フィットネスダンス | 臼井 ブリットマリー | ダンスと有酸素運動を組 み合わせた体にやさしい フィットネスダンス。 | 20 | 4/25 | ☎ 923-1439 Fax918-5967 |
| 大久保 | 5/ 8(金) | 10:00～ 12:00 | 意外にできるこんなこと ～スマホ使いこなし講座～ | auショップ 大久保店 | 電話とメールしか使って いない方必見。スマホで できる色んなことを学び ます。 | 30 | 4/ 8 | ☎ 936-0879 Fax936-0947 |
| 大久保北 | ①5/ 9(土) ②5/16(土) | 13:30～ 15:00 | 大久保病院健康講座 ①② | 大久保病院 | 地域の皆さんの健康増進 を目標に毎年春に開催。 | 各 48 | 4/11 | ☎ 935-3588 Fax935-3592 |
| | ①5/28(木) ②6/ 4(木) ③6/11(木) | 13:30～ 15:00 | ヨガ入門教室 ①②③ (3回連続して来られる方対象) | 池上 一葉 | 深い呼吸をしながら全身 を使ったポーズをとるヨ ガで健康な毎日を。 | 20 | 4/25 | ☎ 935-3588 Fax935-3592 |
| 高丘 | 5/21(木) | 10:00～ 12:00 | 介護準備講座 ～知っておくと安心！心の保険～ | 森 直子 影山めぐみ | 認知症、介護の予防や準 備、施設の種類など経験 豊富な講師が説明します。 | 15 | 4/21 | ☎ 935-5325 Fax918-5969 |
| | 5/23(土) | 10:00～ 11:30 | ぶらり歩こう会 ～岩蛇池の草花～ | 高野 哲司 | 高丘にある岩蛇池周辺を 歩いて、ルーペ片手に春 の草花を楽しみましょう。 | 20 | 4/23 | ☎ 935-5325 Fax918-5969 |
| 江井島 | ①5/16(土) ②5/23(土) | 10:00～ 11:30 | 社会情勢について考えてみ よう(1日のみの参加可) (ディスカッション形式) | 加藤 秀司 | 情報を取捨選択し、正し い判断力・行動力を身に つけるための講座です。 | 各 10 | 4/19 | ☎ & Fax 947-0073 |
| 魚住 | ①5/23(土) ②5/30(土) | 10:00～ 11:30 | 光輝くローズウィンドウ -初めて作る紙のステンドグラス- ①初心者コース ②経験者コース | 秋田 直美 | 薄紙を重ね合わせて作る 光の色彩を楽しむアート。 単独でも連続でも受講可。 (材料費：各800円必要) | 各 15 | 4/25 | ☎ 943-0303 Fax918-5973 |
| 魚住東 | 5/ 9(土) | 10:00～ 11:30 | 懐かしいポップスで フィットネスダンス！ | 臼井 ブリットマリー | 子どもからシニアまで誰 でも楽しめるフィットネ スダンスで健康増進！ | 20 | 4/10 | ☎ 947-0199 Fax947-0229 |
| | 5/30(土) | 10:00～ 11:30 | 多肉植物を楽しもう！ | 山本真理子 | プクプク可愛い多肉植物 の寄せ植えを作りません か？(材料費500円必要) | 10 | 4/24 | ☎ 947-0199 Fax947-0229 |
| 二見 | 5/22(金) | 13:30～ 15:00 | 季節(春)の草花を楽しむ | 高野 哲司 | 御厨神社境内を散策して 春の草花を楽しみましょ う！ | 30 | 4/21 | ☎ 943-6741 Fax918-5975 |
| | 5/29(金) | 13:30～ 15:00 | 誰でも簡単！スマホでもでき るちょっといい写真の撮り方 | 森 邦和 | 写真の撮り方のポイント を説明。人とは違う写真 の撮り方を学びませんか。 | 15 | 4/28 | ☎ 943-6741 Fax918-5975 |

受付開始日の午前9時から先着順に窓口、電話、FAX受付(開館時間中のみ)。
持ち物など、詳しくは各コミセンにご確認ください。



多様な団体や個人をつなげる場づくり、話し合いの工夫



各校区では、これまで以上に地域内の団体や個人との関係を深めるために、新たな話し合いの場の企画、参加しやすい会議の工夫等が広がっています。

そこで、今回は新たなつながりを期待したイベント型から、日常の会議の工夫までいくつかの事例を紹介します。

日常の話し合い・会議の工夫



●話したい内容に応じて、座り方・レイアウトを工夫

話しやすい場づくりを工夫する魚住校区。「今日はこれを決めた」という会議は板書を囲んで論点を確認しながら話し合い、「みんなの意見を出し合った」という会議では、あえて席を立てて机を囲んで気になるポイントをざっくりばらんに話し合いと、柔軟に会議の形を工夫しています。



●LINEを活用して、会議の話し合いを充実化

中心メンバーの大半が現役世代という花園校区。定例で役員・部会長らが集まる「企画会議」も、途中参加・欠席もOKとしています。代わりに工夫しているのが、LINEを使った事前事後の情報共有。例えば、欠席するメンバーは事前に相談したり、企画書を投げたりしています。加えて、会議の検討内容や結果はその日のうちに板書と配布資料が共有されます。この結果、スムーズな事業運営に繋がっているとか。



連合まち協しポート

16校区
58名参加

あかしまちづくり懇談会を開催



12月20日にウイズあかして「あかしまちづくり懇談会」を開催しました。3回目となる今回は、「私たちのまちづくりエピソード—校区の取り組みをきいて、話して、考える集い—」をテーマに、市内4つのまち協の皆さんから各校区の実践を発表いただきました。発表を受けて、参加者の皆さんと日頃の活動を振り返りながら、今後の活動で工夫したいこと等について交流しながら話し合いました。この紙面では、発表いただいた校区の日々の活動の中での工夫を紹介します。

朝霧のポイント

- 自治会・団体に入っていない人も、みんなが自由に提案・実現できる「あすあさ会」がある
- 「ラジオ体操」「親子向け講座」など、小さな活動から参加者同士の交流を生み出している



大観のポイント

- 興味・関心のある部会に希望制で参加してもらうことで、主体的にアイデアが生まれている
- まちづくり計画書をきっかけに、まずは「やってみよう」で、インスタグラムを活用したり、三世代交流イベントを実施したり、試行錯誤しながら活動中



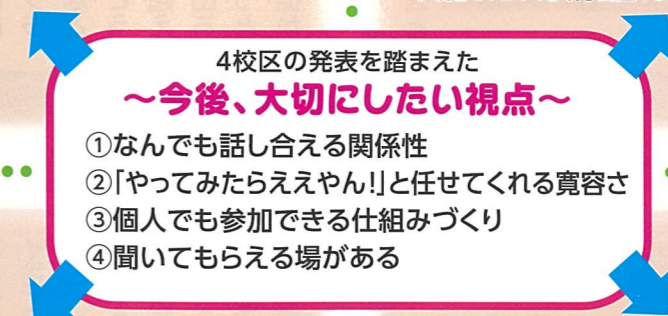
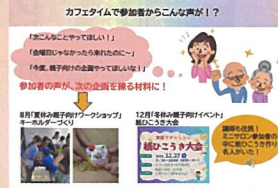
花園のポイント

- 自由に発言でき、話しやすい雰囲気のできる企画会議で話し合うことで、新たなアイデアが生まれている
- 「子育て」と「安全」チームのコラボで、親子向けの防災イベントを実施



錦浦のポイント

- いろんな世代が交流できる場として、コーヒーセミナーやワークショップなどを行うミニサロンをはじめた
- リピーターを増やす・いろんな人に参加してもらえるように、事務局員が企画を工夫



まちナビAKASHI



こちらから、まちナビAKASHI校区別地域情報ページをご覧ください。また、このページから過去の「明石のまちづくり」のアーカイブを読むことができます。是非ご覧ください。



ここでは地域の特色に合わせたまちづくりについて、広報部会が取材した内容を紹介します。

高丘まちづくり協議会の取り組み

明石市大久保町北部に位置する高丘は、住宅地の中のため池などの自然も広がるのかな地域です。

2019年に発足した高丘まちづくり協議会は、「豊かな自然と世代を結ぶつながりのあるまち高丘」をスローガンに、住みよいまちを目指して活動しています。昨年、まちづくり計画の策定を機に活動の振り返りと見直しも行いました。

高齢化が進むなど地域が変化する中で、どんな活動が必要か話し合いながら、既存の活動の工夫や新しい活動に取り組み「高丘まちづくり協議会」(以下、まち協)の皆さんにお伺いしました。

幅広い地域の困りごとに取り組み高丘のまちづくり

現在、まち協では5つの部会(安全安心・環境・交流・健康福祉・子ども育成)が連携して活動しています。防災・特殊詐欺防止・空き家対策の講座、歩道段差調査、ため池清掃、ポイ捨て防止&犬の糞害チェックマーク運動、あいさつ運動やフレイル予防の情報発信など、暮らしの身近な困りごとに関



広く取り組んでいます。交流を深める活動としては、まちの歴史を伝える講演会を行ったり、ため池協議会主催の自然に触れる野鳥観察会などにも積極的に参加しています。

さらに、「坂道が多く買い物に行けない」というアンケートの声を受け、歩道でひと休みできるベンチを設置する取り組みをまち協全体で進めています。金井会長は「まちづくりに関心をもちて参加した人と各種団体から参加



▲高齢者が気軽に外出でき、健康づくりにもつながるよう、各自治会の協力を得てベンチを設置したと、事務局長の内田さん。



▲「サポーターのつどい」役員も一緒に交流会に参加。初めてサポーターになる人の不安や疑問など相談にのることも。

した人が「サポーター」として部会に所属し活動している。それぞれの関心で自主的に活動できるのが特徴」と話します。

多様な声を大切にすることで、広がる活動とつながり

毎年総会後に「サポーターのつどい」を開催し、サポーターは部会紹介を聞いたうえで部会を選びます。その後の部会ごとの交流は、お菓子を囲みながら、初めてでも関心ややってみようかとを気軽に話せる雰囲気づくりを大切にしています。

こうした声は実際の活動にも活かされ、初めて開催した交通・歩道マナー講習会「歩道は誰のもの？」は、地域福祉の知識をもつ新サポーターの意見を取り入れ、誰もが安心できるまちをテーマに企画しました。

環境部会長の竹下さんは、「自治会の役をきっかけに活動する人と触れあい、自分にも何かできるのではと感じるようになった」と話します。任期終了後もサポーターとして関わり続ける人が多く、つながりが広がっているのも特徴です。

日常の中で人と声が集まる居場所「まちカフェ」

10月から新たなつながりの場としてまちカフェ「風の舞」を始めました。「ちょっと座っていきませんか 誰でもいいので」をコンセプトに、高丘中央集会所(高丘コミセン)前の広場で週2日活動しています。



▲「まちカフェ」に興味をもった住民ボランティアで運営。スタッフも楽しむをモットーに、参加者と会話を楽しむ姿も。

おしゃべりを楽しみに来る人、コミセン利用のついでに立ち寄る人、買い物帰りや散歩中に立ち寄る人、他地域から来た人など様々な人が集い、「詐欺の電話があった」「コミセンで写真展をやっている」など地域の出来事や情報交換する場になっています。

また、この場なら相談しやすいと総合支援センターと連携したミニ相談会も実施しました。副会長の足達さんは「常連さんが来ない日は、みんなで心配するほど。思っていた以上に見守りやつながりの場になっていきます」と話します。

一人とのつながりで笑顔あふれるまちづくりを目指して

「声をかけ合うだけでも、人とのつながりでほっこり温かくなる。つながりが薄れがちな今だからこそ、人と集うことを大切に、そこから笑顔が生まれ、またやってみようにつながれば」と話すまち協の皆さん。

これまでの取り組みで育まれてきたつながりを活かしながら、人とのつながりをさらに広げる高丘のこれからが楽しみです。

校区内で活動の輪を広げる「ボランティア懇談会」

Point

- 知っているようで知らなかった校区内の様々な団体が出会い直す機会に
- 活動紹介や情報共有を重ねるなかで、助け合いや課題解決も起こり始めた



幅広いボランティアグループや各種団体が活発に活動する中崎校区。団体同士が現状や課題などを共有し、力を合わせて活動するきっかけになればと、2024年からまち協が発起人となり、「ボランティア懇談会」を定期的に開催しています。

日々の活動について共有することで、お互いの活動に対する理解度が高まり、情報共有や協力体制がより活発になっているそうです。例えば、ある団体の「活動拠点がなく困っている」という相談に対して、解決策を出し合い、最終的に新たな活動場所の紹介や募金での応援がスタートしたという嬉しいニュースも。

懇談会をきっかけに、参加団体の1つが運営する子ども食堂へ合同で見学に行くなど、校区内の活動や場を知り合う動きがより活発になっているそうです。

二見北校区

大人と中高生が「福祉」について話し合っ交流「二見北ハートフルサミット」

Point

- 地域団体の皆さんや先生が話し合いのファシリテーター役にチャレンジ
- みんなが当事者である「地域福祉」について、世代を超えて考えを知り合う機会に



二見北まちづくり協議会と二見北小学校地区社会福祉協議会では、地域住民と二見中学校、明石西高等学校の生徒たちで、地域福祉や地域での思いやりについて話し合う「二見北ハートフルサミット」を開催しています。

今年度は「声をかけるとき、かけられるとき」をテーマに意見交換。「道路で高齢男性がうずくまっています」「教室でクラスメイトの様子がいづもと違います」などの問いかけに、「どう声をかけるか、どう声をかけられたら安心か」など世代を超えて考えました。積極的な声かけ案が出る一方、教室での問いには「自分ならさっさとしておいてほしいかも」という声が生徒からあがる場面も。思いやりや支え合いにつながる、それぞれの年代や立場のリアルな心境や想いについて触れる貴重な機会となっています。

松が丘校区

子どもたちが地域とつながる対話の場「松が丘サミット」

Point

- 地域の大人との対話を子どもたちが地域づくりに関わるきっかけに
- 夏休みには、先生たちがまちについて知る「松が丘いどばた会議」を毎年開催



コミュニティ・スクールをきっかけに始まった地域住民と子どもたちの対話の場「松が丘サミット」。地域の困りごとを調査した子どもたちが、その結果をもとに大人たちと意見交換を行い、取り組みを検討します。

スタートから7年をむかえ、美化が気になる公園のお掃除プロジェクトやゴミのポイ捨てを減らすようにポスターを作成するなど、子どもたち発案の色々な活動が生まれているそう。近年は、防災学習の成果を地域の皆さんと共有する「防災サミット」を行うなど、進化を続けています。

地域側でも、サミットで上がった「理想の松が丘のまち」をまちづくり計画や事業計画に反映させ、子どもたちの声を地域づくりに活かしているそうです。